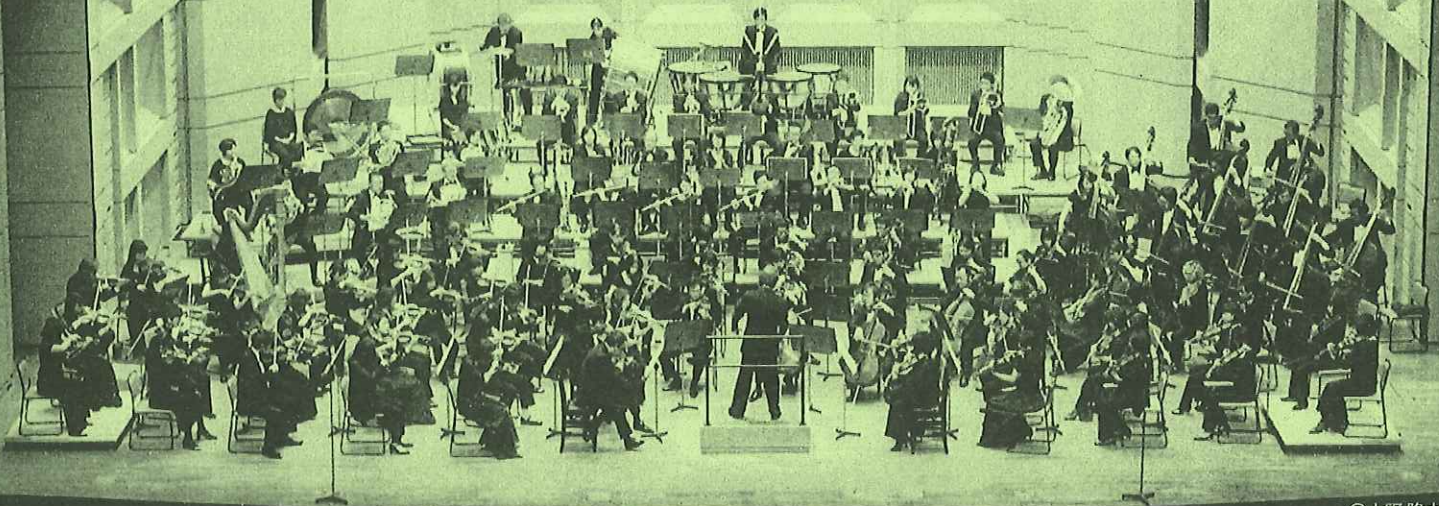


會津風雅堂開館25周年記念事業

東京フィルハーモニー交響樂團

会津若松特別演奏会



©上野 隆文

ロッシーニ：歌劇『ウィリアム・テル』より“スイス軍の行進”
ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」

休憩

スメタナ：歌劇『売られた花嫁』序曲
メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲
ボロディン：歌劇『イーゴリ公』より“だったん人の踊り”

※演奏は都合により変更になる場合があります

11月29日

金

18:30 開演 (18:00 開場)

■ 会場：會津風雅堂 ■



指揮：円光寺 雅彦

©K.Miura



ヴァイオリン：南 紫音

©Shuichi Tsunoda

チケット 7月27日(土)より販売開始

會津風雅堂 (窓口、電話、ホームページ)、アピタ会津若松店、アピオスペース、栄町オサダ
※電話でのお申し込みは會津風雅堂 (TEL.0242-27-0900) で7月27日(土) 14:00から受付いたします。
チケットは宅急便の代金引換でお送りいたします。(福島県内500円/1件)

	一般	高校生以下
全席指定 税込	S席 前売3,000円 (当日3,500円)	S席 前売1,500円 (当日1,750円)
未就学児童 入場不可	A席 前売2,000円 (当日2,500円)	A席 前売1,000円 (当日1,250円)

主催 / 公益財団法人会津若松文化振興財団、公益財団法人日本交響楽振興財団
共催 / 会津若松市教育委員会 後援 / 福島民報社 福島民友新聞社

お問い合わせ・電話でのお申し込み
公益財団法人会津若松文化振興財団
TEL.0242-27-0900



會津若松市城東町12-1



競輪の補助事業

この演奏会は、競輪の補助を受けて開催します。
<https://www.jka-cycle.jp>



© K. Miura

指揮：円光寺 雅彦 Masahiko ENKOJI, Conductor

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学しオトマール・スウィトナー氏に師事。

1981年に帰国後、東京フィル副指揮者に就任。1986年より1991年まで同団指揮者を務める。1989年より1999年まで仙台フィル常任指揮者としてオーケストラの飛躍的な発展に貢献、その功績は高く評価されている。東京特別公演のライブをはじめ、仙台フィルとの演奏は多数CD化されており、その演奏からも両者の密接な関係を窺うことができる。

1998年より2001年まで正指揮者を務めた札幌交響楽団との取り組みは、2000年に東京公演を指揮し好評を博すなど高く評価され、2011年から2019年3月まで名古屋フィル正指揮者として数多くの名演を共にしてきた。NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィル、新日本フィル、大阪フィル、札幌交響楽団をはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外では1992年ブラハ交響楽団定期演奏会をはじめ、1994年BBCウェールズ交響楽団、1995年にはベルゲン・

フィル、1998年1月にはフランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性と適確な指揮で多くの聴衆を魅了してきた。テレビ等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。



© Shuichi Tsunoda

ヴァイオリン：南 紫音 Shion MINAMI, violin

2005年ロン＝ティボー国際音楽コンクールにおいて第2位を受賞し、一躍国際的注目を集めた若手実力派。

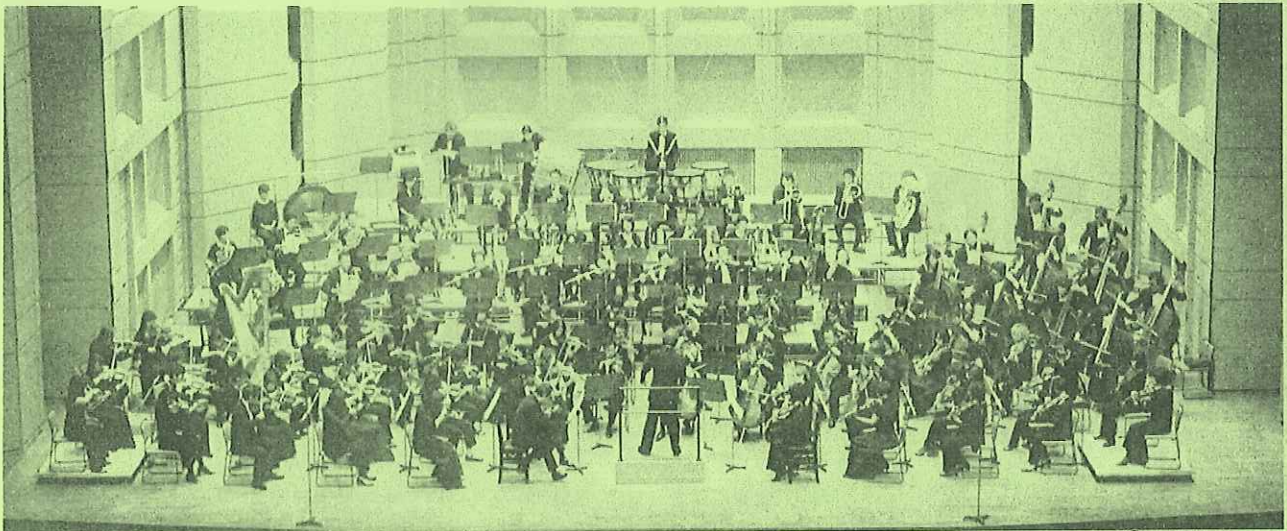
2004年アルベルト・クルチ国際ヴァイオリン・コンクールで優勝。同年10月、ロン＝ティボー国際音楽コンクール第2位を受賞すると共に「サセム賞」受賞。2015年には、難関で知られるハノーファー国際ヴァイオリン・コンクールで、第2位を受賞した。

すでに国内主要オーケストラはもとより、フランス国立管、リール国立管、サンカルロ歌劇場管、ビルバオ響なども共演を重ねている。

2008年にはユニバーサルミュージックよりCDデビュー。現在、3枚のCDをリリースしている。

現在、ドイツのハノーファーに在住し、クシトフ・ヴェグジン氏に師事。

2005年北九州市民文化奨励賞、2006年福岡県文化賞受賞。2010年第11回ホテルオーケラ賞受賞。2011年第21回出光音楽賞、2017年度北九州市民文化賞を受賞。



© 上野隆文

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団 Tokyo Philharmonic Orchestra

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約130名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティコンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会や「平日の午後のコンサート」「休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、『名曲アルバム』『NHKニューイヤーオペラコンサート』『題名のない音楽会』『東急ジルベスターコンサート』などの放送演奏、各地学校等での訪問コンサート等により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として、高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を得ている。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。